



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

週報



所沢西ロータリークラブ
(RI第 2570 地区第 3 グループ)

会長 室伏秀樹 ・ 副会長(会長エレクト)山田富男
幹事 栗原和明 ・ クラブ管理運営委員長 内田 学
例会場 所沢市星の宮1-3-5 〒359-1127 セレス所沢 TEL.04-2923-4122
事務局 所沢市けやき台2-7-6 〒359-1118 安田第三ビル206号 TEL.04-2926-1666
例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) <http://www.tokorozawa-nishirc.net/> FAX2926-5151
E-mail nishirc@dream.ocn.ne.jp

近辺 RC の開催日一覧表 (メーカーキャップにご利用ください)

クラブ	所沢中央	所 沢	新 所 沢	所 沢 東
例会日	月曜夜間	火 曜 日	火曜夜間	木 曜 日
例会場	セレス所沢	野村證券	セレス所沢	セレス所沢

四つのテスト

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1237 回例会 2011・12・13

卓 話	例会当番	記 念 祝 福
12/13 年次総会 次年度役員承認	吉田 栄治 ★会員誕生	★ご夫人誕生 上野 和子 堀江 恵子
12/20 例会振替 12/16 クリスマスパ ーティー	本橋 正夫 上野 孝二	★会員結婚 室伏 秀樹 内野 和美
12/27 例会取消 定款 6-1-C	大館 信夫	大館 良典

■出席報告	
月 日	11/29
会員数	38
出席者	23
出席率	60.5%
前回修正	—

会長の時間

室伏 秀樹

梅沢パストガバナーにはようこそお越しいただきました。本日の卓話をよろしくお願ひいたします。

先週は、20 日(日)に川越プリンスホテルで行われた「2011-12 年度国際ロータリー第 2570 地区大会」お疲れ様でした。



RI 会長代理 井上 暎夫様



立原ガバナー様 上田知事様



特に「林隆三と楽しむ賢治童話の世界」の朗読とピアノの弾き語りには、さすがベテラン役者と感心させられました。

ガバナーエレクトの鈴木秀憲さんの挨拶に、市町村合併により吹上町は鴻巣市となりました。鴻巣は 2770 地区であり、2570 地区との股裂き状態で、留まるべきか移動すべきかと悩んだとありました。

前日に開催された、「川越ロータリー60 周年式典」は幹事と共に出席してきました。

埼玉初のロータリーとして、長い歴史と伝統が感じられました。特にガバナーは本年度の立原ガバナーで 5

人目とのことです。

またその前日の18日(金)に、所沢市長に就任した藤本正人氏に市内5クラブ会長幹事で表敬訪問してきました。12月理事会で名誉会員として推薦したいと思いません。

市内5クラブ共同事業の「第18回市民憲章書道コンテスト」の表彰式が、26日(土)に市役所で開催されました。

応募数は小学校32校中31校2,641点、中学校は15校中8校37点です。

明日まで市役所ロビーで展示されています。

来週は台湾吉安ロータリーに東日本大震災の義援金110万円の謝礼と、吉安クラブ企画の「花蓮県老人及び家庭思いやり計画」のマッチンググラント、当クラブ支援金20万円を持って訪問してきます。

振替休会となります。

12月13日(火)は年次総会です。よろしくお願ひいたします。

いろいろと連絡が長くなりました。今日の食品の話は「もやし」英語でスプラウトについてお話します。

もやしは人工的に豆を発芽させたものです。古代中国の時代から食べられ、日本には平安時代からです。昭和40年代の札幌味噌ラーメンのブームで消費が拡大されました。ひと昔前までは大豆もやしでしたが最近では、関東では緑豆もやし(色が白く太めでシャキシャキ感がある)が好まれ、関西ではブラックマップ(細長くて風味が強い)が好まれています。

そばやブロッコリーのもやしも出回っています。余談ですが、ブロッコリーはカリフラワーの変種ですが、サカタのタネが表面が暑さに強く変色しにくいものを開発し、世界を席卷してしまいました。カリフラワーは最近見かけなくなっていました。

埼玉県が日本一の生産地で特に深谷市が本場です。

もやしは種本来の栄養素に加え、発芽すると新たに別の栄養素を生成する特殊な野菜です。ビタミンやアスパラギン、食物繊維が豊富で低カロリーです。

所沢のサイキ食品さんの工場は大井にあります。天然水で無農薬、24時間自動制御の業界を代表する近代的衛生的工場です。是非ご利用ください。

宣伝となってしまいました。失礼します。

幹事報告

栗原 和明

♥12月のロータリーレート 1\$=78円

♥ガバナー事務所より、地区大会のお礼状を戴きました。

♥ポールハリスゆかりの月桂樹の苗木について

♥米山記念奨学会部門「Xmas会」のご案内・・・
12/11(日)川越東武ホテル 午後4:30~

♥IM登録についてのご案内・・・全員登録 4,000円

♥**要注意**“元気になろう日本”プロジェクト事務局からのメールについて

♥第22回所沢シティマラソン大会協賛のお礼状を戴きました

♥例会変更・・・入間RC、飯能RC、新所沢RC、所沢RC、狭山中央RC

♥週報・・・狭山中央RC、新所沢RC、所沢東RC、所沢中央RC、吉安扶輪社

国際奉仕委員会

松本 勇

国際奉仕委員会よりお願い申し上げます。本年度の書き損じはがき等、回収事業の時期が迫って参りました。すでにFAXにてお願いしておりますが、各地区毎に回収袋の仕分けをして、事務所に置いてあります。今年度はセレスでの例会が、今日11/29と12/13と2回しかありません。例会終了後、事務所で受け取りをお願い致します。皆様方には師走をひかえ何かとお忙しいと思いますが、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

親睦活動委員会

石井 秀夫

クリスマスパーティー開催のご報告を申し上げます。12月16日金曜日掬水亭において開催されます。皆様奮っての御参加をお願い致します。尚、当日は、所沢駅発の送迎バスが出ますのでご希望の方は申し出て下さい。

詳細は後日、ご報告致します。

職業奉仕委員会

小暮 博文

『我等の生業』の原稿を会員の方にお問い合わせして参りましたが、室伏会長が投稿して下さいました。いづれ地区から纏められて皆様に読んで頂ける事になりました。

室伏 秀樹 梅沢パストガバナーにはお忙しい中卓話をよろしくお願ひします。20日の地区大会ご参加ありがとうございます。

栗原 和明 パストガバナー梅沢定彦様本日はよろしくお願ひ致します。

内田 学 梅沢パストガバナーようこそ。私にとっては、いつまでも園長先生です。

平林 忠 所沢市美術展も無事終る事が出来ました。どうも有り難うございました。事情により、前回欠席を致しました。

原 正興 しばらく欠席しました。

平方 真一 しばらく休みました。

山崎 武邦 前回欠席。

大館 信夫 前回欠席。会員旅行の写真ありがとうございます。

卓話 【ミヤコタナゴの復活を願って】

第 2570 地区 パストガバナー

梅沢 定彦様



人口の川を造るにあたっては、なんとしてもこの川を自然の川のようにしよう、つまり、その中に生息する魚が人間の手助けを必要としないで自然の状態で繁殖ができるようにしようと思い設計しました。当時、設計者の持ってきた川の家は、汲み上げポンプや流水ポンプ、エアレーション（酸素補給）などを含めモーターだけでも20数馬力も必要とするものでした。したがって、電気量も膨大になってしまい、到底現実不可能な規模になってしまいました。もともと趣味で魚に関することには多少自信がありましたが、このときは魚仲間から狭山市在住の松本さんと言う人に相談しました。すると「よし、それなら私が手伝いましょう」と言って手伝いをしてくれることになり、検討に入りました。基本的に

は水がそんなに多くないので、

- ・一つの水を循環させて使用すること。
- ・川幅は広くしないこと（せいぜい1~2メートル）
- ・長さは80メートル
- ・一分間に流れる水量は、500~1000リットル程度など、はじめに基本的なポイントを固めました。

しかし、検討していくうちに、つぎつぎと問題が出てきます。川の中での酸素補給をどうしたらよいか、水深をどのくらいにしたらよいか、どんな石を入れたらよいか、などです。そして何よりも力を入れたのは濾過槽です。人間が飲める程度の水にすること、しかも水中に微生物が繁殖するような水づくり（水中の魚の質は水の善し悪しで決まるのです）が必要です。それにはどうしても水の原理を知っておかなくてはなりません。大変なことですが、協力をしてくれた人はこの道のプロです。いよいよ川づくりが始まりました。川を造る地形は斜面です。クヌギやコナラの林の間を縫って川の原型を造りました。水口を地盤の一番高いところに定め、段々と下の方に水を落としながら流す川を考えました。これならば一度水を上に持っていけば、モーターを使用しなくても十分水が下に行きます。水深は平均20cmくらいにしました（深いところでも30cmくらいです）。この20cmくらいの水深が一番濾過細菌がわき、川の浄化ができるそうです。次に気を使ったのは、川の構造です。川の水は下に逃げにくく、逆に両脇に逃げるものです。そこで、川底はランマで突き上げて水漏れを少なくすると同時に、地下に水を返す意味で川底には砂利を敷きつめました。川の両サイドには厚い5mのラバーマットを入れ、ラバーの脇に五郎太石を入れ、石とラバーの隙間には土を入れました。次の問題は酸素補給です。でもこれはすぐに解決しました。滝を造って水を落とせばよいのです。後でわかったことですが、この滝は酸素補給ばかりでなく、大変な働きをするのです。まず真夏の水温調整です（おかげで今までこの川の水温は、夏のどんなに暑い日でも23℃以上にはなりません）。また、水しぶきのために石の周りに大変良い苔が付き、蛍や水中生物の繁殖を手伝っています。いろいろ考えてみると、滝を造って本当に良かったと思います。